

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人ハートセービングプロジェクト

1 事業の成果

令和2年度実施した活動は以下のとおりです。

新型コロナウイルスの影響により、予定していた活動を大幅に縮小せざるを得なくなりました。

① モンゴル国における新型コロナウイルスに関する啓発活動

佐久医療センターと佐久総合病院小児科が主体となって運営している保護者啓発プロジェクト「教えて！ドクター」が作成した新型コロナウイルスに関する啓発ポスターを、フェイスブックを通じてモンゴル国内の一般の方々を紹介して啓発活動を行いました。

② オンラインを用いて日本とモンゴルをつないだ心カテーテル治療のサポート

2020年10月22日、23日、29日ののべ3日間にわたり、モンゴルの国立母子保健センターの心臓カテーテル・血管造影室と日本のハートセービングプロジェクトの医師会員のあいだをインターネットでつないで、モンゴルで行われた心カテーテル治療のオンラインでのサポートを行いました。

③ 広島市からの中古救急車のモンゴル国内の病院への寄贈

2020年1月に広島市からお預かりした中古救急車2台をモンゴル国へ輸送をし、2020年4月27日にその救急車の受け渡し式をウランバートル市内にて実施しました。救急車はそれぞれドルノド県立病院、ハン・ウール区立病院へ寄贈されました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【11,054】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
海外医療ボランティア活動を日本で支援する事業	新型コロナウイルスに関する啓発活動	2020.5.1～ 2020.7.30	東京・愛媛	12人	モンゴル国の一般の人々	3400人	17
海外医療ボランティア活動を日本で支援する事業	オンラインを用いた心カテーテル治療の支援	2020.10.22～ 2020.10.30	東京・島根・愛媛・広島・秋田	60人	モンゴル国で関わる医療関係者及び患者	300人	150
海外医療ボランティア活動を現地で支援する事業	広島市からの中古救急車のモンゴル国の各病院への無償供与の支援活動	2020.3.5～ 2020.4.30	東京・モンゴル国	50人	救急車を使用するモンゴルの市民	300人	462

(2) その他の事業

本年度、「その他の事業」は実施いたしませんでした。